

## サウジアラビアにおける化粧品市場の概要

### 1) サウジアラビアにおける化粧品市場の市場規模、推移、予測

サウジアラビアにおける大規模な化粧品展示会である「Beautyworld Saudi Arabia」を主催する Messe Frankfurt 社によると、サウジアラビアにおける化粧品及びパーソナルケア商品の市場規模は 2019 年時点で約 52 億ドル（約 6,000 億円）であると言われている。また、同社は 2022 年までに市場規模が年平均で 3.7% 成長し、約 58 億ドル（約 6,700 億円）まで拡大すると予測をしている。また、米国の市場調査会社である Mordor Intelligence 社は、2020 年から 2025 年の間にサウジアラビアの化粧品及びパーソナルケア市場は年平均で 1.2% 成長するという Messe Frankfurt 社の予測と比較すると保守的な予想を発表している。両社に共通している見解として、サウジアラビアに住む人々の自己意識の高まりによる市場拡大、特に香水とメンズグルーミング商品の需要拡大、組織化され近代化された販売チャネルによる商品ラインアップの拡大等が要因となり、市場が拡大していくという点が挙げられる。

Messe Frankfurt 社によると、2022 年にかけて化粧品・パーソナルケア市場において最も販売規模が伸びる商品として香水、ヘアケア商品、スキンケア商品、カラーコスメ商品、メンズグルーミング商品、が挙げられている。同社が予測する各商品の市場規模について、以下に記載する

商品	2019 年売上	2022 年売上 (予測)	2019-2022 の 年平均成長率 (%)
香水	17.6 億ドル	19.0 億ドル	2.6%
ヘアケア	8.0 億ドル	9.4 億ドル	5.5%
スキンケア	6.9 億ドル	7.6 億ドル	3.3%
カラーコスメ	6.3 億ドル	7.2 億ドル	4.6%
メンズグルーミング	5.2 億ドル	5.5 億ドル	1.9%

出所：Messe Frankfurt 社

サウジアラビアは MENA（Middle East and North Africa, 中東及び北アフリカ地域）において最大の化粧品マーケットを有しており、MENA 地域全体の化粧品・パーソナルケア商品市場の約 16% を占めており、地域最大の市場である。また、サウジアラビアにおける化粧品の規制当局であるサウジアラビア食品医薬品庁（SFDA）のシステム上に登録されている化粧品の数は、2022 年 1 月時点で約 6 万 9 千点に上る<sup>1</sup>。

<sup>1</sup> <https://www.sfda.gov.sa/en/cosmetics-list>

## 2) サウジアラビアにおける化粧品市場の主要輸入品目、輸入国

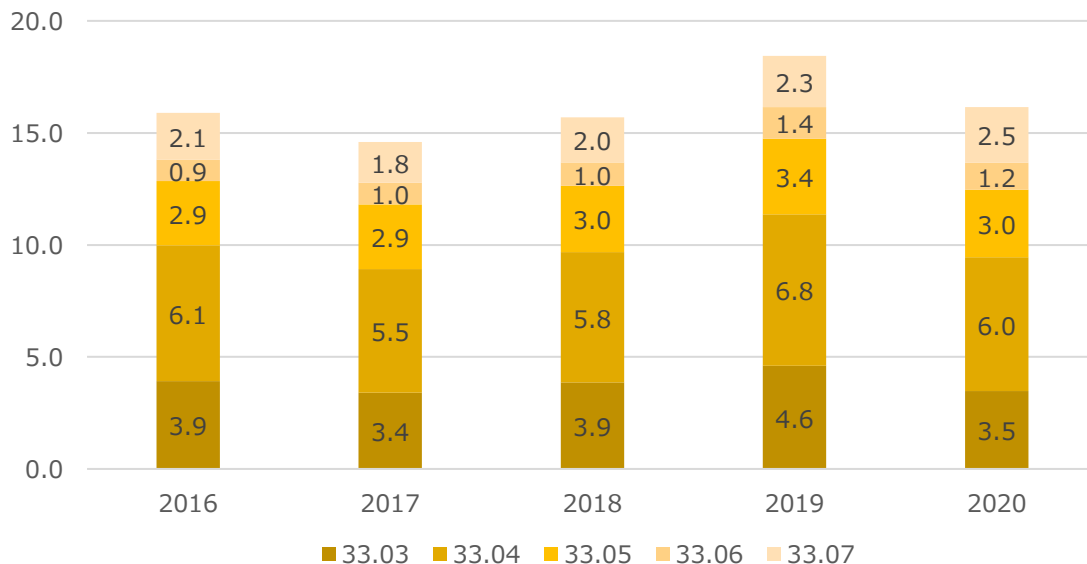
本パートにおける化粧品には以下の HS コード分類番号に分類される商品が含まれる。

HSコード	分類名（英語）	分類名（日本語）
33.03	Perfumes and toilet waters (excluding aftershave lotions, personal deodorants and hair lotions)	香水類及びオーデオロン類
33.04	Beauty or make-up preparations and preparations for the care of the skin, incl. sunscreen or suntan preparations (excluding medicaments); manicure or pedicure preparations.	美容用、メイクアップ用又は皮膚の手入れ用の調製品（日焼止め用又は日焼け用の調製品を含むものとし、医薬品を除く。）及びマニキュア用又はペディキュア用の調製品
33.05	Preparations for use on the hair, such as Shampoos; Preparations for permanent waving or straightening; Hair lacquers; Brilliantines (spirituous); Hair cream, Hair dyes (natural, herbal or synthetic)	頭髮用の調製品
33.06	Preparations for oral or dental hygiene, including denture fixative pastes and powders; yarn used to clean between the teeth (dental floss), in individual retail packages.	口腔衛生用の調製品（義歯定着用のペースト及び粉を含む。）及び小売用の包装にした歯間清掃用の糸（デンタルフロス）
33.07	Pre-shave, shaving or after-shave preparations, personal deodorants, bath preparations, depilatories and other perfumery, cosmetic or toilet preparations, not elsewhere specified or included, prepared room	ひげそり前用、ひげそり用又はひげそり後の調製品、身体用の防臭剤、浴用の調製品、脱毛剤その他の調製香料及び化粧品類（他の項に該当するものを除く。）並びに調製した室内防臭剤（芳香を付けてあるかないか又は消毒作用を有するか有しないかを問わない。）

	deodorisers, whether or not perfumed or having di	
--	---	--

サウジアラビアにおける化粧品の輸入金額は、2016年時点で約15.9億米ドル（約1,8400億円）であったが、以降、2019年までは年平均で約5.1%の成長を記録し、輸入額は18.4億米ドル（2,130億円）に達したが、2020年には輸入量が約12.4%減少し、16.1億米ドル（1,860億円）となっている。以下に、サウジアラビアにおける化粧品の輸入市場規模と、商品群別の化粧品輸入市場規模の推移を以下に記載する。

図1：サウジアラビアにおける化粧品輸入市場規模の推移（億USD）



出所：International Trade Statistics

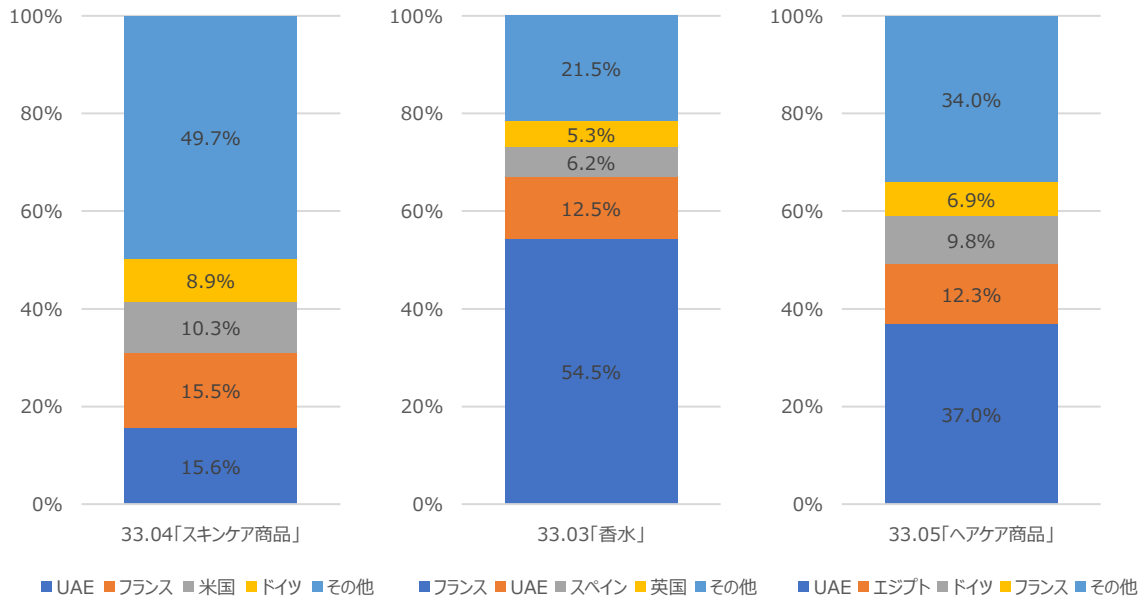
サウジアラビアにおいては、スキンケア商品の輸入額が最も多く、次いで香水、ヘアケア商品の輸入額が多かった。

33.04「スキンケア商品」については、輸入が最も多かった国はUAEで約9,300万ドル（約108億円）、以下、フランスの約9,280万ドル（約107億円）、米国の約6,140万ドル（約71億円）、ドイツの5,300万ドル（約61億円）と続く。

33.03「香水」については、輸入が最も多かった国はフランスで約1.9億ドル（約220億円）、以下、UAEの約4,300万ドル（約50億円）、スペインの約2,200万ドル（約25億円）、英国の約1,800万ドル（約21億円）と続く。

33.05「ヘアケア商品」については、輸入が最も多かった国はUAEで約1.1億ドル（約129億円）、以下、エジプトの約3,700万ドル（約43億円）、ドイツの約3,000万ドル（約34億円）、フランスの約2,100万ドル（約24億円）と続く。

図 2 : サウジアラビアにおける輸入規模が大きい化粧品の輸入元シェア (%)



出所 : International Trade Statistics

### 3) サウジアラビアにおける化粧品の規制、認証制度

サウジアラビアにおいて化粧品を輸入するにあたっては、SFDA のシステムである eCosma への登録が必要となる<sup>2</sup>。eCosma への登録については、基本的に輸入者が行うこととなるため、製造者ではなく、現地の輸入者（代理店／小売店等）が実施する。eCosma への登録においては、登録する商品は湾岸協力会議の標準規格である GSO1943/2016: "Safety Requirements Of Cosmetics And Personal Care Products" に準拠した商品でなければならない。また、商品を利用することで何かしらの効果があることを謳う場合には、GSO2528:2016: "Cosmetic Products – Technical Regulation Of Cosmetic And Personal Care Products Claims" に準拠した商品でなければならない、と定められている。また、その他、eCosma に登録する商品については、システム上で認証されている原材料を使用している商品でなければいけないと定められている。SFDA がアラビア語で現地の eCosma システムへの登録方法を説明している資料を公開しており、商品登録プロセスの詳細を確認することが可能である<sup>3,4</sup>。

そのほかの規制や必要な輸入手続き等については、SFDA のウェブサイトに記載されている化粧品輸

<sup>2</sup> <https://ecosma.sfda.gov.sa/home.aspx?enc=9Zo/OcjXLUTAdEFdDILN8A==>

<sup>3</sup> <https://www.sfda.gov.sa/sites/default/files/2020-08/SFDA-cosmetic82020aa1.pdf>

<sup>4</sup> <https://www.sfda.gov.sa/sites/default/files/2021-06/SFDA-cosmetic.pdf>

入に必要となる手続きと要求内容のページ<sup>5</sup>を確認したうえで、必要に応じて現地輸入者及び現地当局とのコミュニケーションを図る等し、個別商品に関する現地に輸入規制について確認をすることが推奨される。

#### 4) サウジアラビアにおける化粧品の主要小売店

サウジアラビアにおいて人気が高い化粧品の小売店は、地場系コスメショップでサウジアラビア国内において 43 店舗、UAE、クウェート、エジプト、レバノン、カタールなどの中東諸国において合計 85 店舗を展開している FACES (<https://www.faces.com/sa-ar>)、フランス系コスメティックショップでサウジアラビア国内において 38 店舗を展開している SEPHORA (<https://www.sephora.sa/>)、地場系の高級コスメティックブティックで、サウジアラビア国内において 15 店舗を展開している Paris Gallery (<https://parisgalleryksa.com/en/>)が挙げられる。また、化粧品専門店ではなく、ドラッグストアにおいて簡単な化粧品を販売している店舗という観点では、英国のドラッグストアチェーンである Boots Pharmacy (<https://www.sa.boots.com/en/>) が国内において 36 店舗を展開している。また、化粧品の個別ブランドの店舗という観点では、人気が高いのは英国の The Body Shop (<https://www.thebodyshop.com.sa/east/en/>) で、サウジアラビア国内において、66 店舗を展開している。The Body Shop は長年サウジアラビアにおいて化粧品販売を行っており、若者への人気も高いブランドとなっている。

そのほか、アジアブランドで人気が高いのは韓国の The Face Shop (<https://store.thefaceshop.com.sa/>) で、サウジアラビアに 29 店舗を展開している。同ブランドは UAE においても 20 店舗を展開しており、国内の主要ショッピングモールには店舗を構えている等、人気が高い店舗である。

#### 5) サウジアラビアにおける化粧品の主要見本市

サウジアラビアにおいて開催されている主要な化粧品の見本市には、Messe Frankfurt 社がジェッダで開催し、2019 年には 23 か国から 195 社が出展し、37 か国から約 5,100 人が来場した Beautyworld (<https://beautyworld-saudi-arabia.ae.messefrankfurt.com/ksa/en.html>) が挙げられる。本イベントはサウジアラビアにおいて開催される国際展示会であり、周辺国のみならず欧州やアジアからの出展者及び来場者が見込まれる大規模なイベントである。

その他、2020 年にはリヤドにおいて Saudi Makeup Expo 社が Saudi Makeup Expo (<https://www.instagram.com/saudimakeupexpo/?hl=en>) を開始した。2020 年以降の開催状況については不明であるが、2021 年の開催については公開されている情報が無く、また、企業のウェブサイトへのアクセスもできない状況となっているため、1 回限りの展示会となってしまった可能性もあるが、サウジアラビアにおいては国際展示会の開催に力を入れており、今後、こういったイベントが定期的

---

<sup>5</sup> [https://www.sfda.gov.sa/ar/regulations?keys=&regulation\\_type=All&date%5Bmin%5D=&date%5Bmax%5D=&tags=47](https://www.sfda.gov.sa/ar/regulations?keys=&regulation_type=All&date%5Bmin%5D=&date%5Bmax%5D=&tags=47)

に開催される可能性もあるため、留意が必要であると考えられる。

## 6) サウジアラビアにおける化粧品市場のトレンド

米国のリサーチ会社である Mordor Intelligence 社によると、サウジアラビアにおける化粧品市場は近年、天然/有機商品、ハーバル商品、ハラル商品、革新的で環境に優しいパッケージデザイン等の新商品に対する需要の高まりが成長ドライバーとなっている。また、過酷な気候条件、水質の悪さ、個人の健康への関心の高まりが、ますます洗練された美容とパーソナルケア商品の需要を駆り立てていると言われている。加えて、サウジアラビアにおいては、インターネットの浸透が、消費者の化粧品や美容製品に関する意識の向上に大きく貢献したと考えられている。サウジアラビアにおける Instagram、Facebook、Snapchat、Twitter などのさまざまな SNS プラットフォームのアクティブユーザー数は人口比で非常に多く、また、サウジアラビアは 1 人あたりの YouTube の総再生時間が世界で最も高い国としても知られている。近年、YouTube では、美容に焦点を当てたコンテンツが 19 億回以上再生されており、この数字は毎年ほぼ 187% の割合で増加している。ソーシャルメディアのインフルエンサーが美容商品を紹介する傾向はここ数年で高まっており、国内外の美容企業はブランド認知度を高め、潜在的な消費者にリーチするためにインフルエンサーに注目しているとの分析結果もある。

以上

## ● 市場概況レポート「サウジアラビアにおける化粧品市場の概要」(2022年3月)

- 作成：ジェットロ・ドバイ事務所、中小企業現地展開支援UAEプラットフォーム  
35th Floor, #3503 - #3506, The One Tower, Barsha Heights, TECOM, Dubai, U.A.E.
- 調査：プラットフォーム・コーディネーター (ksn Research & Consulting)

【おことわり】本資料は「UAE 中小企業海外展開現地支援プラットフォーム事業」の一環として作成したものです。提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご利用下さい。ジェットロではできるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して不利益等を被るような事態が生じたとしても、一切の責任を負いかねますので、予めご了承下さい。